

学校だより



稲荷台

令和8年4月30日

5月号

横浜市立稲荷台小学校

あいさつ 返事は 心を込めて 元気よく!!

学校長 中村 公俊

「おはようございます!」

毎朝、校門に立っていると、子どもたちの元気なあいさつが返ってきます。

あいさつをすることにより、お互いが気持ちよく、心がぼかぼかになります。また、気持ちのよい返事から、人間関係が広がったり深くなったりします。朝や帰り、授業中、教職員や友だち、地域の人たちと出会ったとき、元気なあいさつや返事ができるよう、教職員一同で指導・支援に取り組んでまいります。

先月号で「あいさつ運動」のよさについて述べさせていただきました。

稲荷台小の子どもたちは、朝のあいさつが得意です。元気よくあいさつする子、ていねいにお辞儀をしながらあいさつする子、にっこり笑顔を返してくれる子、あいさつの種類は様々ですが、どの子もきちんとあいさつができます。こちらの心まで気持ちがよくなります。さらに、子どもたちは廊下や教室で私と出会った時もあいさつができます。大変立派だなと思います。

なぜ、こんなにあいさつができる子が多いのだろうと考えていると、あることに気付きました。それは、周りの大人があいさつをしているからだ、ということでした。

私が保護者の方と顔が合うと、にっこり笑顔を返してくれる方や、「いつもありがとうございます」と、ていねいに声をかけてくれる方など、様々な形であいさつを交わします。

地域の方も会釈で返してくれる方や、「おはようございます」と、声に出してあいさつをしてくれる方が多くいらっしゃいます。

一番驚いたのは、中学生が元気にあいさつしてくれることです。親しみ慣れている先生たちとはもちろん、今年度稲荷台小に来たばかりの私にも「おはようございます!」「行ってきます!」とあいさつし、中学へ向かっていきます。とても微笑ましく、うれしい気持ちになるのと同時に、このような先輩たちの行動を見習い、伝統として繋げていってほしいなと思いました。

